

(個人用)

行政視察等報告書（個人用）

令和 7 年 2 月 7 日

知立市議会議長 様

報 告 者	神谷文明
日 時	令和 7 年 1 月 30 日
視察（研修）場所	栃木県那須烏山市
目 的	山あげ祭(烏山の山あげ行事)を支える組織について
【概 要】 栃木県那須烏山市の「山あげ祭」は知立まつりと同じく、ユネスコ無形文化遺産の山・鉾・屋台行事に登録されており、国指定重要無形民族文化財「烏山の山あげ行事」と八雲神社の神輿などで構成される祭で、永禄 3 年(1560 年)時の烏山城主那須資胤が、疫病防除・五穀豊穡・天下太平をきはんし牛頭天王を烏山に勧請し、その祭礼の奉納余興として、当初は相撲や神楽獅子が行われていた。やがて、江戸で常磐津所作が流行したのをきっかけに、常磐津所作を奉納余興として行うようになり、今日のような全国でも類を見ない絢爛豪華な野外歌舞伎になった。 祭りの規模を一言では言い表せないが、知立まつり+刈谷の万燈まつり+神輿が合わさった祭で、人口 24,000 人弱のまちで毎年開催される事が驚かされる規模のまつりである。	

【所感、知立市政への反映に向けた課題等】

山あげ祭を支える組織として、市役所の商工観光課が山上げ実行委員会の事務局となって、お祭りの円滑な運営を担い、祭りの企画・運営、観衆等の対応などを行う。組織としては市・保存会・各町自治会・商工会・観光協会・JA・金融機関。

市役所の生涯学習課が烏山山上げ保存会の事務局となって、行事に関する調査・研究、技術の習得や後継者の育成を行う。組織としては八雲講・烏山地区自治会、各町筆頭世話人・市学識経験者。

以上 2 つの組織が奉納行事や観光、交流人口増加等を分担して行うようになっている。知立市でも奉納組織だけでなく組織を分けてこれからの時代に対応した祭りになるよう、一般質問等で政策提言していきたい。



※報告書は視察（研修）場所ごとに作成してください。

報告書は視察（研修）終了後 1 週間以内に提出してください。

(個人用)

行政視察等報告書（個人用）

令和 7 年 2 月 7 日

知立市議会議長 様

報 告 者	神谷文明
日 時	令和 7 年 1 月 31 日
視察（研修）場所	埼玉県八潮市
目 的	やしお子育てほっとステーションについて
【概 要】 2005 年につくばエクスプレスが開通し、八潮市にも鉄道駅ができた。その後高架下を利用して、平成 28 年 6 月から首都圏新都市（株）と八潮市、特定非営利活動法人 病児保育を作る会の 3 者で「やしお子育てほっとステーション」ができた。 ・地域子育て支援拠点 ・ホームスタート事業 ・利用者支援事業 ・ファミリーサポートセンター事業 ・養育支援訪問事業 ・子育て世帯訪問支援事業 を行っている。駅の高架下で、飲食店やスーパーマーケット、駅前公園、市役所の支所もあり、利用者も多く大変賑わっていた。	

【所感、知立市政への反映に向けた課題等】

現在、知立駅の高架事業を行っているが、子育て関連施設の計画は聞こえてこない。八潮駅の高架下で行っている「やしお子育てほっとステーション事業」のようなものを当市でもつくれば子育て世帯の転出超過が是正できると思う。一般質問等を利用して、政策提言したい。



※報告書は視察（研修）場所ごとに作成してください。

報告書は視察（研修）終了後1週間以内に提出してください。